

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力調査では「書くこと」に関する設問で全国平均を上回り、理由を書いたり説明したりする力が伸びていました。また数学でも説明したり表現したりする設問で高い正答率が見られ、日頃の指導の成果が表れていると思われます。

質問紙調査の結果から、自分と違う意見について考えるのは楽しいと考える生徒が多く、話し合いにより、考えを深めることができていると感じている生徒が多いことが分かりました。他者と協働し課題を解決する授業の取組が、生徒たちの自信と結果につながっていると思われます。

課題と対応

国語では理解を問う問題に課題が見られました。数学では資料の情報を読み取る力に課題がありました。いずれも基礎的な学習の積み重ねで身に付く力です。語句の習得や基本的な計算など、粘り強く反復する必要がある内容について、ある一定の時間をかけて取り組むように指導していきたいと考えています。

質問紙調査の結果から平日、休日ともに家庭学習時間が全国平均よりも少ないことが分かりました。昨年度までの調査でも同様の結果が出ており、上記の基礎的な学習の不足につながっていると思われます。宿題等への取組の質を高めるように指導していきたいと考えております。また失敗を恐れず挑戦したり、自分で考え自分から取り組んだり、課題を見直し次につなげたりする「主体性」に関わる項目で全国平均を下回る結果が見られました。目的をもって学習に取り組み、主体的な活動ができるように指導していきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

こつこつと積み重ねる基礎的な学習は決して楽しいものばかりではなく、主体的に取り組む必要があるものです。また基礎的な学習には必ず一定の学習時間が必要になります。主体性を持って学習に取り組み、必要な学習時間を確保し、長所である説明力を活かして学力向上につなげていくことができるように指導していきたいと考えております。生徒の学習習慣の確立に向けて、学校、家庭、地域が協働して取り組めるよう、ご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第1学年	国語	慣用句の意味を理解している。
	社会	我が国の国土を理解している。
	数学	対称な図形の特徴を理解している。
	理科	電流のはたらきを理解している。
	英語	まとまった英文を聞き取り、場面に応じた発話ができている。
	学習状況	自分で計画を立てて勉強している生徒が多い。
第2学年	国語	文脈に即して漢字を正しく書いている。
	社会	正距方位図法の特徴を理解している。
	数学	ねじれの位置を理解している。
	理科	水溶液の特徴を理解している。
	英語	絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。
	学習状況	授業で学習したことは、将来、社会に出たとき役に立つと思っている生徒が多い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第1学年	国語	漢字を正しく書いたり、読んだりすることに課題がある。	国語では、文脈に即して正しい漢字の読み書きができるように、意味や部首と関連付けながら繰り返し学習する機会を設定する。数学では、小数や分数を含む計算問題を、多く取り入れる。社会では、正しい知識を定着させることができるように振り返りの機会を設定する。英語では、語彙力向上と基本的な英文を理解する力を深め、さらに自分の思いや考えを表現することができるように、授業中のコミュニケーション活動を工夫する。理科では、仲間と共に考え、判断し、表現する活動を多く取り入れ、自然の事物現象に関する「なぜ」を大切に課題設定をする。 チャレンジノートや週末課題を活用して、家庭学習の定着を図りたい。また、基礎学習を繰り返すとともに、授業で学習した内容をより詳しく調べたいと思う生徒が、より発展的な学習にも取り組めるような教材を工夫したい。
	社会	我が国の政治を理解することに課題がある。	
	数学	小数・分数の計算に課題がある。	
	理科	水溶液の性質に関する考え方や思考・表現することに課題がある。	
	英語	語句や文法を理解し、まとまった英文の内容を正しく聞き取ることに課題がある。	
	学習状況	学校の授業時間以外で1時間以上勉強する生徒の割合が低い。	
第2学年	国語	伝えた事柄について、考えの根拠を明確にして書くことに課題がある。	国語では、ICT機器を活用し、考えの根拠を明確にして書く場面を設定していく。社会では、それぞれの幕府について比べながら考察する場を設定する。数学では、方程式の文章題に多く取り組み、数量を文字を使って表わすことに繰り返し取り組む場を設定する。理科では、実際に顕微鏡を用いて使い方について復習をする。英語では、進行形を使ってお互いに話し合う場を設定するなど実際に使いながら確認する場を設定する。各教科ともICT機器を使用するなどして、生徒が身に付けた知識を活用し、お互いに伝え合ったり、発表し合ったりする場を設定していきたい。そういった活動の中で生徒自身が学習内容を振り返ることができるようにしたい。また、これまで通りチャレンジノートに取り組み、それぞれが工夫した家庭学習に取り組めるように支援していきたい。
	社会	室町幕府の仕組みを理解することに課題がある。	
	数学	数量を文字を使って表わすことに課題がある。	
	理科	顕微鏡の使い方の理解に課題がある。	
	英語	進行形の疑問文を正しい語順で書くことに課題がある。	
	学習状況	授業では、目標が示されていたと思っていた生徒の割合が低い。	

【保護者・学区の方へのお願い】

今年度も引き続き、保・こ・幼・小・中でメディアコントロールチャレンジに取り組みました。各学期の定期テストごとの取組ですが、保護者の皆様のご協力もあり、生徒にも定着し、成果も上がってきています。しかし、メディアコントロールチャレンジ期間以外の日には、メディア使用時間も増えているので、各家庭でも時間を決めて使用する、自分の部屋では使用しない等のルールを再度確認していただけたらと思います。ご協力よろしくお願ひします。